

報告 農研機構セミナー「スマート農業エコシステムの実現」の講演会の開催（トーマス・コフリン博士）

2025年（令和7年）4月22日に、九州沖縄農業研究センター合志研究拠点にて、IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）前会長であるトーマス・コフリン博士をお迎えし、「スマート農業エコシステムの実現」をテーマにご講演いただきました。熊本県を中心に50名以上の方が参加され、農研機構の久間理事長も会場で参加しました。

IEEEは電気・電子・情報工学分野の技術者による世界最大の専門家組織であり、近年ではスマート農業に関する議論も活発に行われています。コフリン博士はデジタル・ストレージ研究の世界的権威であり、その専門的な視点から食料安全保障や農業分野におけるデジタル化などIEEEのスマート農業に関する戦略についてのお話をいただきました。

講演では、IEEEの概要やスマート農業に対するビジョン、食品殺菌技術、食品廃棄物削減のための

包装、食品の品質と安全性に基づいたリアルタイムセンシング、などの農業食品サプライチェーンにおけるIoT接続についてのお話がありました。また、現在準備中のスマート農業を専門に扱うウェブサイトでは、大規模農家や産業界などのユーザーが興味を持ちそうなスマート農業関連の論文やその他コンテンツを掲載予定で、「IEEEはスマート農業の議論を急速に進めており、スマート農業に関する活動拡大のため、農研機構などの関係者と連携していきたい。」とのご発言がありました。合わせて、IEEE規格協会では、農業や食品の安全性や品質、物流等に関する規格を標準化するための活動を行っているとのことでした。

現在、農研機構とIEEEは、青果物の鮮度センシングに関する国際標準の策定などで協業しており、今後もスマート農業を含めて、連携を深めていきます。



▲講演会の様子（登壇者：トーマス・コフリン博士）

報告 令和7年度農業技術研修生が入所

2025年（令和7年）4月7日に、九州沖縄農業研究センター筑後・久留米研究拠点（久留米）にて農業技術研修生の入所式が行われ、3名が入所しました。農研機構には、園芸や茶業などの業務に就きたい方に向けて2年間研修を行う「農業技術研修制度」があります。筑後・久留米拠点（久留米）においては、施設野菜またはイチゴのコースを学べます。

本制度について、オープンキャンパスを7月30日に実施予定です。開催日以外でも、お気軽にご相談ください。詳細は、ホームページからご覧いただけます。

(<https://www.naro.go.jp/laboratory/karc/yoken/index.html>)



▲入所式にて「宣誓」を行う新入研修生

Topics

表彰・受賞

氏名	所属	名称	受賞年月日	受賞課題
荒川明 ほか ※受賞者掲載の筆頭は 畜産研究部門	暖地畜産研究領域	Grassland Science誌論文賞	令和6年9月27日	Genetic relationship and diversity of cultivars and breeding lines of tetraploid Italian ryegrass (<i>Lolium multiflorum</i> Lam.) and its hybrids with <i>Lolium-Festuca</i> complex based on genome-wide allele frequency
西場洋一、菅原見美、 井上博喜、森脇文治	暖地畑作物野菜研究領域	NARO RESEARCH PRIZE 2024	令和6年10月2日	かんしょの輸出拡大に寄与する 輸送中の腐敗防止方策
古賀伸久、小林創平、 望月賢太、原嘉隆	暖地畜産研究領域 ・研究推進部	NARO RESEARCH PRIZE 2024	令和6年10月2日	農地一筆毎の土壌特性と肥効の「見える化」
光藤雄一、守行正悟	暖地畑作物野菜研究領域	GCCE2024 Presentation Award	令和6年11月1日	High Density Measurement of Temperature Distributions in a Greenhouse
島村聡	暖地水田輪作研究領域	根研究学会学術功労賞	令和6年12月14日	ダイズの耐湿性向上のための 二次通気組織に関する研究
甲斐由美、境哲文、 ほか	研究推進部	日本育種学会賞	令和7年3月20日	多収で外観が優れ、しっとりとした食感を持つ 高糖度サツマイモ品種「べにはるか」の育成

特許

名称	発明者	登録番号	登録年月日
サツマイモ植物及びサツマイモ由来 アントシアニン系色素組成物	境哲文、高畑康浩、田中勝、甲斐由美、 小林晃、片山健二（北農研）、境垣内岳雄、 末松恵祐、藤田敏郎 ほか	特許第 7473135 号	令和6年4月15日
飼料混合比率決定システム、 及び飼料混合比率決定用プログラム	加藤直樹、吉川好文、林征幸（本部）、 金子真（畜産研）、細田謙次、高井智之、 後藤慎吉	特許第 7492304 号	令和6年5月21日
イネの再生二期作栽培方法	中野洋（中農研）ほか	特許第 7504505 号	令和6年6月14日
根系採取方法	吉留克彦、鎌田えりか、野見山綾介 ほか	特許第 7510711 号	令和6年6月26日
食害推定装置及び食害推定システム	高橋仁康、官森林、深見公一郎	特許第 7514536 号	令和6年7月3日
ウシの発情周期を誘起する方法	竹之内直樹、法上拓生	特許第 7515156 号	令和6年7月4日
畝直播機構	深見公一郎、三池啓治、本部朗利、中島誠、 高橋仁康、川口康崇	特許第 7522446 号	令和6年7月17日
環境情報取得装置	光藤雄一、守行正悟	特許第 7526486 号	令和6年7月24日
情報処理装置、情報処理方法、およびプログラム	官森林、高橋仁康、深見公一郎、大段秀記 ほか	特許第 7539152 号	令和6年8月15日
Fag e 2 タンパク質欠乏ソバ属植物 およびその利用	原尚資（北農研）、石黒浩二（北農研）、 鈴木達郎 ほか	特許第 7571980 号	令和6年10月15日
収量予測プログラム	守行正悟、光藤雄一 ほか	特許第 7580748 号	令和6年11月1日
環境情報取得装置	光藤雄一、守行正悟 ほか	特許第 7586480 号	令和6年11月11日
窒素無機化量算出装置	古賀伸久、新美洋、井原啓貴（農環研）、 山口典子（西農研）、山根剛（北農研）、 淵山律子 ほか	特許第 7597323 号	令和6年12月2日
荷台昇降装置	岡田俊輔（西農研）、佐藤達也（西農研）、 高橋仁康	特許第 7628284 号	令和7年1月31日

九中研 NO.74 2025.7
ニュース



編集・発行／国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）九州沖縄農業研究センター
住所／〒861-1192 熊本県合志市須屋2421 ☎096-242-7530
<https://www.naro.go.jp/laboratory/karc/>